

社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会社会福祉振興基金
地域福祉活動モデル事業助成募集要項（平成 30・31 年度事業）

1. 目的

この要項は、「社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会助成業務規程」に基づき、地域福祉活動モデル事業に対する助成及び募集に関する事項について定める。

2. 助成の対象

(1) 助成対象事業

- ① 既存の事業や公の制度では対応し難い地域福祉のニーズに応える等の先駆的、開拓的な取り組みで、他のモデルとなる事業
- ② 地域福祉の活性化や課題解決に向けた取り組みで、一定の成果が期待できる事業
- ③ 助成終了後も継続して実施することができる事業

(2) 助成対象とならない事業

- ① 公的補助事業
- ② 公費委託事業
- ③ 主財源を他の資金制度で充当する事業

(3) 助成対象団体

社会福祉法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人、特例民法法人、特定非営利活動法人、任意団体（ボランティアグループを含む）、市町村社会福祉協議会

3. 助成の概要

(1) 助成額

1 件あたりの額が 2 年間で 1 0 0 万円(助成対象経費の 8 0 %以内の額)を限度とする。

(2) 助成件数 毎年新規 2 ～ 3 団体程度に助成する。

(3) 助成期間 2 年間

(4) 助成対象経費

事業実施に伴う下記の経費

諸謝金（講師謝礼等）、旅費交通費、消耗品費、器具什器費、印刷製本費、燃料費、通信運搬費、会議費、委託料、手数料、損害保険料、賃借料、その他会長が特に認めた経費

(5) 助成対象外経費

団体運営の経常経費及び団体運営のため日常的に使用する備品や物品等

(6) 助成金の交付

初年度の助成金の交付については、当該年度の進捗状況報告を本会へ提出し、その報告に基づき初年度分の助成金を交付する。(進捗状況報告に関しては、第7号様式「助成事業実績報告書」及び付表7-1、付表7-2を用いて、必要書類を添えて報告すること。)

2年目の助成金交付は、2年間の助成事業に関する実績または成果を証する書類を添えて報告し、その報告に基づき助成金を交付する。

4. 選考方法・結果通知

本会助成審査委員会において選考し、選考結果については書面にて通知する。

その際、必要に応じて応募事業に関するプレゼンテーション方式の面接審査を実施する。また、応募数が多い場合は、事務局によるヒアリングの後、助成審査委員による予備審査を行うこととする。

5. 応募期間

平成29年8月3日(木)～9月29日(金) ※当日消印有効

6. 応募方法

所定の提出書類を直接または郵送にて下記申込先まで提出すること。

7. 提出書類

- (1) 助成事業の実施計画並びに資金計画(別紙様式/本会ホームページよりダウンロード)
- (2) 平成28年度収支決算書(資金収支計算書)並びに実績報告書
- (3) 平成29年度収支予算書(資金収支予算書)並びに事業計画書
- (4) 団体等の概要(パンフレット等でも可)
- (5) 見積書及び関係資料
- (6) その他本会が必要とする書類

8. その他

- (1) 応募は1団体につき1事業とする。
- (2) 助成期間終了年度に報告書の作成並びに助成審査委員会において事業実績報告を行なうこととする。

【申込先・問合せ先】

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会
いきいき長寿センター(担当:喜屋武 盛道)
〒903-8603 那覇市首里石嶺町4-373-1 西棟3階
TEL: 098-887-1344/FAX: 098-887-1349
E-mail: ikiikichouju@okishakyo.or.jp